



- 2014-2015 R I 会長：ゲイリー・C. K. ホアン
- R I 第 2570 地区ガバナー：坂本 元彦
- 会長：加藤 国夫 幹事：滝沢 文夫
- 例会日：木曜日 12：30～13：30
- 例会場：丸広百貨店入間店 6 F パンケットホール
Tel. 04-2963-1111

- 会報委員長：石川 嘉彦 ■ 当番：岩崎 茂
- 事務所：〒358-0023
入間市扇台 3-3-7 ハイッ斎竹 101 号
Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788
Email : iruma-rc@jupiter.plala.or.jp

第4号 2823回例会 2014年 7月24日(木)

坂本元彦ガバナー公式訪問例会開催



<ビジター・ゲスト>

第 2570 地区ガバナー
第 3 グループガバナー補佐
第 2570 地区副幹事

富士見ロータリークラブ	坂本 元彦 様
狭山中央ロータリークラブ	沼崎 正徳 様
富士見ロータリークラブ	隈川 貴久男 様
富士見ロータリークラブ	吉原 孝好 様

●🌸●会長の時間 加藤国夫会長

本日は坂本元彦ガバナーにはようこそ入間クラブにおいて頂き有難うございました。沼崎正徳ガバナー補佐には先週に引き続きまして誠にありがとうございました。皆様方には早朝より準備等ご協力頂き有難うございました。

今日のクラブ協議会は、従来行われてきた方法と違い RLI 方式を採用し討論会形式で行う事と致しました。多少の戸惑いはあるかと思いますがデスカッションリーダー4名の方は、入間クラブの精鋭の方たちですので会員の皆様は気を楽しんで楽しんで頂きたいと存じます。



今年度坂本元彦ガバナーからのテーマが「学んで行動しよう」です、一步踏み出すことによってロータリーが大きく変わる事が出来ると確信しております。入間ロータリークラブは創立以来55年と言う歴史と伝統があります。歴史を検証し現在のロータリー活動におけるいろいろな問題が山積していますが。その一つ一つを学び再確認し行動に移していきたい、今、早急に取り組まなければならないのが会員増強です。10年前は50人で活動していました。もちろん10年前と現時点では社会を取り巻く環境も変わってきてはおります、しかし、まだロータリアンに相応しい人材必ず眠っているはずで。そのような人たちを皆さんの愛情で優しく眠りから目を覚まして頂きたい、そのためには皆さん一人ひとりがロータリーを楽しく活動している事を身をもって示す事が大切だと思います。10年前までとは申しませんが、年度終了までには純増2名の活動を願っています。会員が少ないからと言って活動が出来ない訳ではありませんが、やはり十分な活動するには会員増強より他ありません。

最後に昨年のシドニー国際大会の様子をネットで見て感動した一ページをご紹介します。

5月30日ロータリー会員がシドニーのハーバーブリッジに登り、世界新記録を達成しました。イベントではまた、ポリオ撲滅の活動資金を集め、その合計額は世界の子ども24万人をポリオから守れるまでの額に達しました。アーチ型のハーバーブリッジ登頂には4時間を要し、相当の体力が必要とされますが、340名の参加者が連なって橋に登り、到着地点で278の旗を掲げました。ハーバーブリッジ登頂の世界記録は、2011年に米国テレビ番組の人気司会者オプラ・ウィンフリーさんが、熱心なファン315人とともに橋を登って以来のこと。今回、ロータリーはその記録を打ち破ったばかりか、世界のポリオ撲滅を支援するという重要な使命も果たすことができました。イベントで集められた支援金は110,000豪ドル(約1,040万円)に上ります。当日は、多くの声援を受けて、計26のグループがハーバーブリッジのロビーを出発。曇り模様の中で参加者が橋を上り、最後に皆が旗を掲げると、雲間からわずかに太陽の光が差し込み、登頂を祝うかのように温かい空気に包まれました。またシドニー地元のテレビ局も、報道用ヘリコプターから登頂の様子を撮影。参加者は喜びの声を上げ、地上122メートルの高さから力いっぱい旗を振りました。

<ニコニコBOX>

忽滑谷明 S A A

隈川貴久男様、吉原孝好様～お世話になります。加藤国夫君、滝沢文夫君、忽滑谷明君、石川嘉彦君、平岡達也君、水村雅啓君、吉永章子君、齋藤栄作君、細淵克則君、後藤賢治君～坂本元彦ガバナーようこそお出で下さいました卓話宜しくお願ひします。

本日¥13,000

累計¥96,000

ガバナー公式訪問卓話

国際ロータリー第2570地区ガバナー

富士見ロータリークラブ 坂本 元彦 様



私は昭和22年生まれ兵庫県の但馬出身です。昭和57年に瑞穂台に整形外科を開業し、ロータリーには平成4年に入会いたしました。最初の頃は出席率が余り良くなかったのですが、会長を遣り、勉強することによりロータリーが好きになり、石川さんからの直接のお電話を頂きロータリーへの恩返しと思い今回ガバナーを引き受けた次第です。皆さんにも入ったからには勉強されロータリーを好きになってほしいと思います。

協議会では毎日寄付の話ばかりでしたが、そう言わざる負えないのが現実だと理解致しました。それと強調されていたのが増強です。次に世界に約束したポリオ撲滅を2018年度中に行い、今残っています1%のナイジェリア・パキスタン・アフガニスタンからポリオを無くす強い意志です。又、奉仕活動をアピールし広報活動を社会に向けて行う。四番目の強調事項として青少年育成を確りと言っておりました。

R Iの強調事項を受け、今年度の地区方針はポリオ撲滅を信じて参画し、一人ひとりのロータリアンが輝くように地区研修を今迄より多くやり、R L I方式での委員会立ち上げや、規定審議会にクラブや地区から意見の提出です。又、「ロータリーデー」の検討もお願い致します。

ロータリーの親睦は手段であって目的ではないと考えております。ロータリーは何かを自問自答して頂き、例会ばかりでなくセミナーや地区大会に積極的に参加し、歴史あるクラブのプライドを持って地区を引っ張って頂く原動力になって光り輝いてほしいと思っています。

●幹事報告

滝沢文夫君幹事

- 7/23(水)入間基地の納涼祭に会長参加。ロータリーメンバーの方も参加されたようです。
- 7/26(土)社会奉仕活動参加のお願い
西部公民館前に9:00集合 2時間程度の清掃作業です。1時間でも30分の参加でも結構です。多くの会員の参加をお待ちしています。
- 地区より連絡 社会奉仕活動記録を8/10(日)迄に、最新の奉仕活動を1~5件地区事務所まで所定のフォームにて送付して下さいとの事です。社会奉仕委員会で検討して下さい。
- クラブ研修リーダーセミナー 8/23(土)クラブ研修リーダーセミナー 国立女性教育会館 12:30 参加予定者; 宮寺研修リーダー
- ガバナーとの懇談において 3年未満の会員の方々と懇談。入会前の考えていたロータリーと入会後のロータリーの違いなどをお話し、ガバナーよりアドバイスを戴きました。

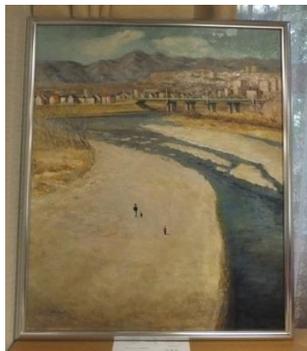
第3回クラブ協議会



今日のクラブ協議会は、RLI方式を採用し討論会形式で行いました。水村会員・吉永会員・齋藤(栄)会員・細淵会員のディスカッションリーダーの元、会員増強及び退会防止、職業奉仕、社会奉仕、ロータリ財団及び米山部門ごとに活発な意見交換がされました。全員が発言され和やかで笑いありの一時間でした。

坂本ガバナーからは会員皆さんの居場所を見つけ例会になるべく出席し、入間クラブならではのロータリー美術館や健康管理委員会を継続してやって頂きたい。又、職業奉仕は倫理観を持って自分の仕事を淡々とやられており、社会奉仕での防犯灯のLED化は素晴らしい等の講評を頂きました。又、昨年お隣の2770地区では日本で初めての、米山と財団のOBだけのロータリークラブが大宮にできました。奨学生や留学生が帰ってからもロータリーと切れてしまわずに、各クラブや学友の人達との繋がりを持ってほしい。RIも青少年活動に力を入れているのは奨学生や留学生が将来ロータリアンになることを期待していますと等、ガバナーから直接お考え・ご指導を頂きました。

ロータリー美術館



ガバナーの公式訪問を歓迎して、恒例の「ロータリー美術館」を開催いたしました。坂本ガバナーには出品者の説明を熱心に聞かれながら、美術館を楽しんで頂きました。

<出席報告>

木下登委員長

会員数	出席数	出席率	前回修正率
39名	34名	89.5%	81.1%

事前欠席連絡 5名

◆回覧、配布物

- ①2014-2015年度地区大会のご案内
- ②加藤会長より「学んで時にこれを習う」解説
- ③ディスカッション手引き
- ④私の職業奉仕(岩崎茂会員)